プロジェクトの「重点事業」「関連事業」「評価指標」（案）

＜設定の考え方＞

■ 重点事業

- ✓ １プロジェクトあたり３～５事業程度を想定
- ✓ 新規事業に捉われず、目標達成に資する上で重要な役割を担うとする事業（既存事業も含む）の選定を予定
- ✓ 前期基本計画記載事業のほか、各課から令和９年度以降において重点事業であるとして報告のあった事業、令和８年度実施計画（案）の中から選定を予定

■ 関連事業

- ✓ 割り当てる「取組みの方向性」１つにつき１事業程度を想定（資料６参照）
- ✓ 各課からの報告により事業を決定

■ 評価指標

- **成果指標（アウトカム指標）**
  →目標の達成状況を測る指標。４年後（令和 12 年度末）に達成状況を確認。
  １プロジェクトあたり１・２個程度を想定

- ✓ 前期基本計画記載の指標のほか、各施策に関連する個別計画等で設定している指標を洗い出し、その中から選定を予定

- **活動・取組指標（アウトプット指標）**
  →目標達成に向けた活動の実施状況を測る指標。毎年度取組み実績を確認。

- ✓ 割り当てる「取組みの方向性」１つにつき１個程度を想定（下記参照）
- ✓ 各課からの報告により指標を決定。その際、可能な限り、各施策個別計画で設定している指標の洗い出しを依頼

＜第３回審議会で提出している資料の記載内容など＞

- 上記の＜設定の考え方＞に基づき、前期基本計画（現行計画）に記載のある事業及び指標並びに各課からの提案（調査回答）に基づき、候補となる事業を、原案として示しています。
- 第３回審議会での審議のもと、発言いただいた意見や提案などを参考に、後日、各課に対して事業・指標候補の照会を行う予定です。
- 第４回審議会（12 月下旬予定）で最終案を提案する予定です。